

前年同期比で増収増益。
 営業収益は、カード事業、ショッピングクレジット事業、決済事業の主要3事業が堅調に推移し、325億円(前年同期比5.0%増)。
 営業費用は、トップラインの伸長に伴う販売費の増加などにより、287億円(同3.6%増)。経常利益は37億円(同17.3%増)、四半期純利益は32億円(同16.3%増)。

1. 要約損益計算書

(単位:億円)		FY2013 2Q累計	FY2014 2Q累計	前年同期比	FY2014業績予想*			
					2Q累計	進捗率	通期	進捗率
営業収益	1	309	325	5.0%	330	98.5%	670	48.5%
営業費用	2	277	287	3.6%				
販売費及び一般管理費	3	266	276	3.8%				
人件費・物件費等	4	232	241	3.7%				
クレジットコスト	5	34	35	4.4%				
貸倒引当金繰入額	6	34	35	4.4%				
利息返還損失引当金繰入額	7	-	-	-				
金融費用	8	10	10	-1.0%				
営業利益	9	32	37	17.4%	35	107.4%	90	41.8%
経常利益	10	32	37	17.3%	35	107.7%	90	41.9%
四半期純利益	11	28	32	16.3%	30	109.9%	80	41.2%

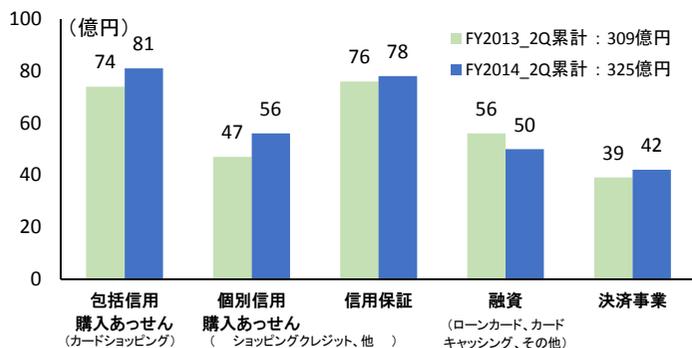
*2014年5月8日公表

<アプラスグループ中期経営計画(平成25年度~平成27年度) 重点戦略>

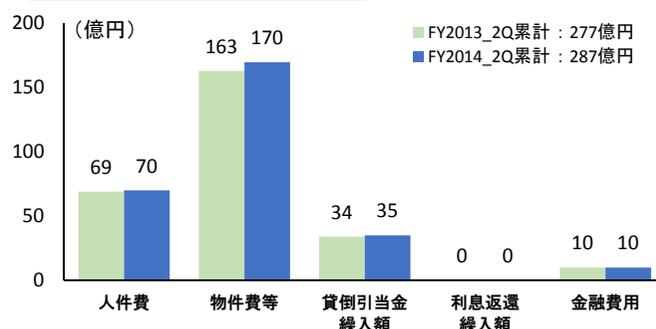
- ①最終消費者への直接的サービスの提供
 ・オークションサイトの個人間売買に対応した目的ローンの取り扱いを開始。(ローン事業)
- ②カード事業の一層の強化
 ・リボ残高の順調な積み上げにより収益力を強化。(カード事業)
- ③ショッピングクレジット事業/決済事業の安定的成長
 ・「Tポイント付きショッピングクレジット」浸透の取り組みを継続。(ショッピングクレジット事業)
 ・「家賃サービス」「コンビニ決済」が伸長。(決済事業)
- ④商品間、新生銀行グループ会社間クロスセル強化
 ・新生銀行の店頭にクレジットカード申込可能なタブレットを設置。(カード事業)
- ⑤住関連ビジネスの有効活用
 ・住宅購入の際の諸費用等を対象としたローン商品「マイホームプラン」を推進。(ローン事業)

2. 部門別営業収益

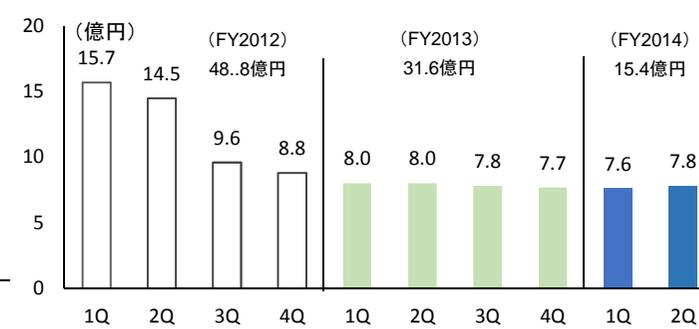
※グラフには金融・その他収益を含まない



3. 営業費用内訳

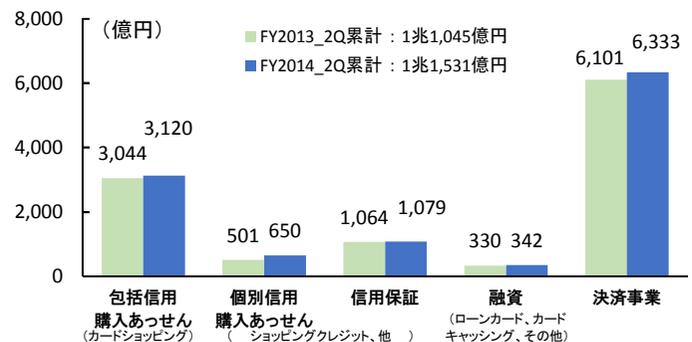


4. 利息返還実績四半期推移



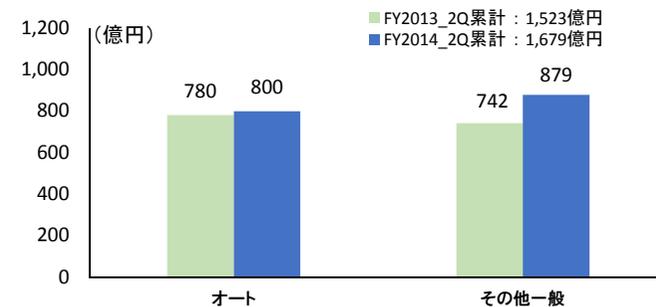
5. 部門別取扱高

※グラフにはリース・その他取扱高を含まない



6. ショッピングクレジット取扱高内訳

※「個別信用購入あっせん」と「信用保証」の一部



7. 融資取扱高内訳

